

平成30年10月3日(水) 9:45~
三重県営松阪球場

第66回JABA伊勢・松阪大会
Aブロック 3回戦

VS

東邦ガス

4回、2死走者なしから4番・大野がヒット、5番・竹内が死球で1、2塁のチャンスを作ると、6番・島田がレフトへのタイムリーヒットを放ち1点を先制する！

5回、9番・木田が四球で出塁すると1番・新城がヒットエンドランを決めて1死1、3塁とチャンスを広げる。ここで2番・井村がスクイズを決めてさらに1点を追加、2点差とする！

8回、4番・大野の2塁打、5番・宮川の死球で2死1、2塁のチャンスを作るが、追加点を奪えない。続く9回も先頭の7番・泉澤が四球、8番・尾嶋が送りバントで1死2塁とするが後続にあと一本が出ずこの回も無得点に終わる。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明 治 安 田 生 命	安打	0	0	0	2	1	0	1	1	0	5
	得点	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
東 邦 ガ ス	得点	0	0	0	0	0	0	1	0	2x	3
	安打	1	1	1	1	2	1	2	0	3	12

先発の玉熊は毎回ヒットを打たれながらも要所を締めるピッチングで6回を無失点に抑える好投で2点のリードを守る。

7回から登板した2番手・三宮はヒットと暴投でピンチを招くと、2死3塁からタイムリーヒットを浴びて1点を失う。

8回からは3番手として黒萩が登板すると先頭打者に四球を許し、送りバント決められて1死2塁の同点のピンチを招くが後続を打ち取って無失点に抑える。しかし9回、黒萩は2死2塁から同点のタイムリーヒットを打たれると、その後2死満塁とピンチを広げ最後はセンター前にサヨナラタイムリーヒットを打たれて試合終了、2-3で敗れた。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁					
1	4	新城	新宿支社	5	5	1	1								0.200
2	9→7	井村	新宿支社	4	2	0					1	1	1		0.000
3	DH	小川	町田支社	4	4	0									0.000
4	3	大野	池袋支社	4	4	2	1	1							0.500
5	7	竹内	町田支社	2	1	0							1		0.000
	R→8	宮川	上野支社	2	1	0							1		0.000
6	5	島田	八王子支社	4	4	1	1				1				0.250
7	8→9	泉澤	武蔵野支社	4	3	0							1		0.000
8	2	尾嶋	広域組織法人部	4	3	1	1					1			0.333
9	6	木田	所沢支社	3	2	0							1		0.000
	H→6	吉田	総合法人第五部	1	1	0									0.000
計				37	30	5	4	1	0	0	2	0	2	5	0.167

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	玉熊	千代田支社		6	26	89	7	5	3	0	0	0.00
2番手	三宮	横浜支社		1	5	24	2	1	0	1	1	9.00
3番手	黒萩	浦和支社	×	1 2/3	11	39	3	0	3	2	2	10.80
計				8 2/3	42	•	12	6	6	3	3	3.12